

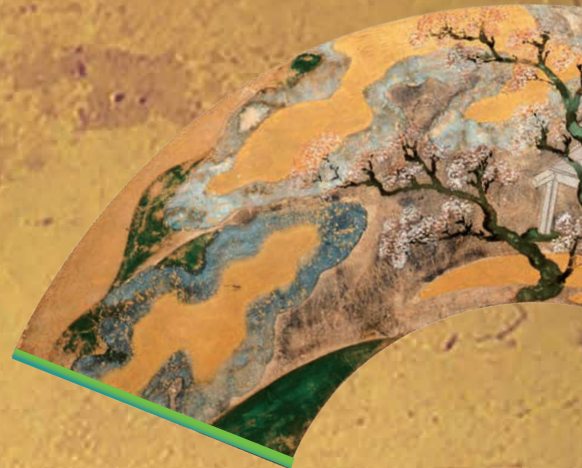


特別講座「古典絵画」 2022年度 受講生作品展 — 画絹に描く～扇面と短冊

2023.3.22 [水] - 5.31 [水]
中部大学民族資料博物館 シルクロード室他

※ 5/31(水) 10:30より会場にて指導講師による講評会を行います [指導講師: 下川 辰彦 (日本美術院特待)]

*入館方法について変更が生じる場合がございますので、最新の情報をお問い合わせください
最新の情報は、民族資料博物館ホームページにて順次掲載いたします



デザイン参考: 宗達派《扇面散屏風》江戸時代 東京国立博物館蔵
<https://webarchives.tnm.jp> (東京国立博物館 研究機構アーカイブス)
*作品を抜粋、加工しています。本展への出品作品ではありません。



中部大学民族資料博物館企画 特別講座「古典絵画」

入場無料

2022 年度受講生作品展

— 画絹に描く～扇面と短冊

2023年3月22日(水)～5月31日(水)

中部大学民族資料博物館 シルクロード室他

*5月31日(水)10:30より、会場にて指導講師による講評会を行います

〔指導講師：下川 辰彦 (日本美術院特待) 〕

中部大学民族資料博物館の「特別講座 [古典絵画] は、日本画の実技制作を通じて古典絵画の技法を学びながら、現代作品の制作に活かす方法を考えるという学習目標を持つ連続講座です。

大学博物館より地域の皆様へ生涯学習の場を提案する試みを継続して行っています。

2022年度の課題は、絹地に扇面作品と短冊作品を制作。

矩形の画面と異なる空間構成を思案し、紙本とはまた異なる筆の運びを要する絹の彩色法について学習しました。

一年余りの期間を通じ、花鳥風月のモチーフを自身の感性でアレンジし、現代作品に仕上げた成果をご報告いたしますので、ぜひご高覧ください。



公共交通機関のご利用にご協力ください JR中央線 神領駅下車 名鉄バス約10分